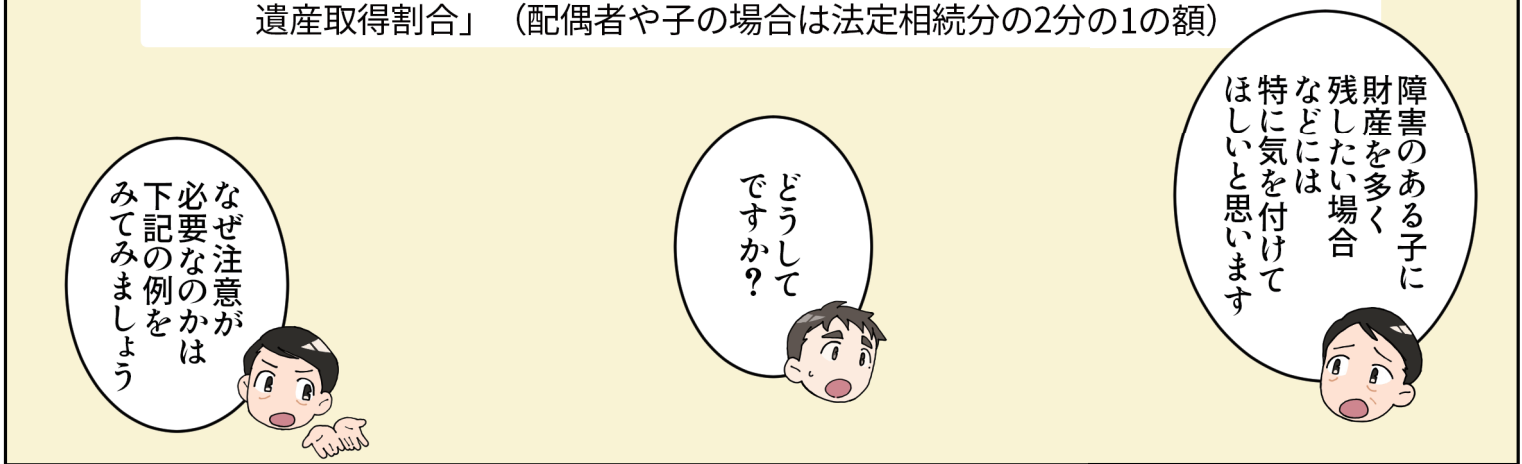
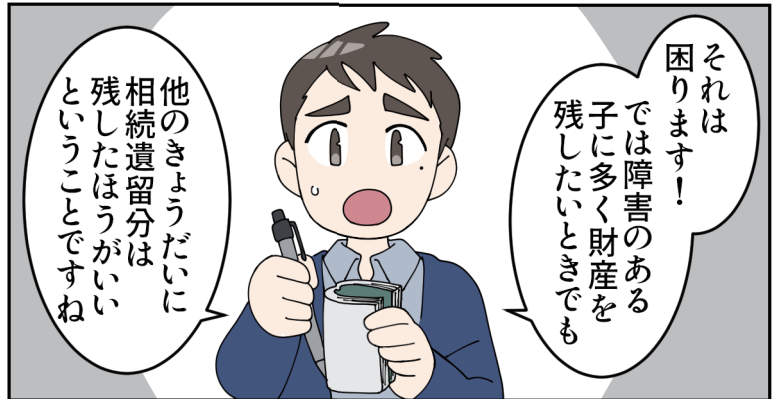
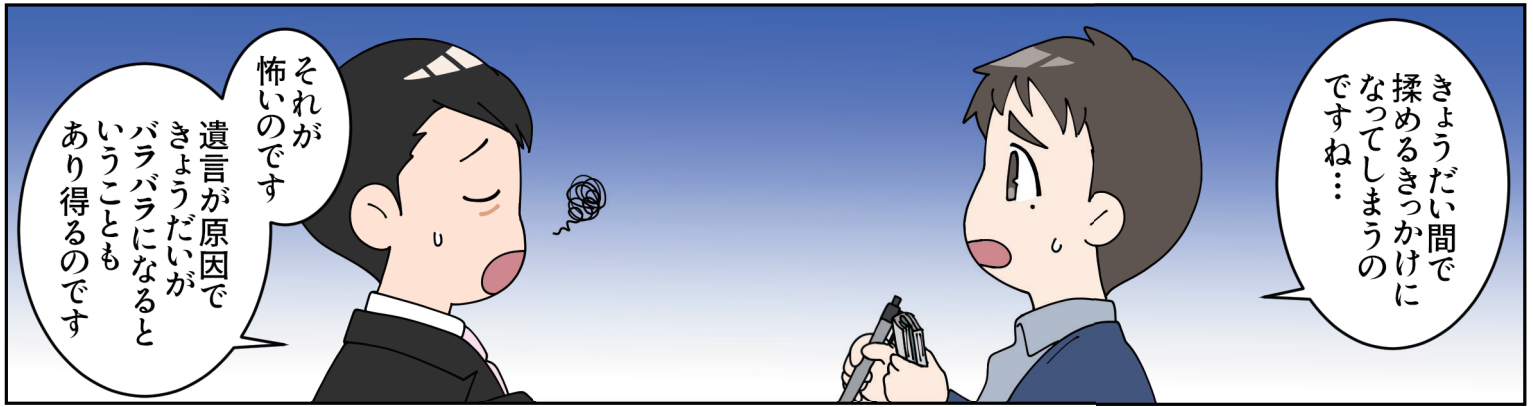


相続遺留分とは

遺言の内容に関わらず「一定範囲の相続人に認められる最低限度の遺産取得割合」(配偶者や子の場合は法定相続分の2分の1の額)



ケース1
母親が亡くなり
遺産が6千万円
法定相続人は
3人の子どもの場合



監修



わたなべ けんじ
渡部 伸氏

慶應義塾大学法学部卒業後、出版社勤務を経て、行政書士、社会保険労務士、2級ファイナンシャルプランニング技能士などの資格を取得。現在、渡部行政書士社労士事務所代表。自身も知的障害の子どもを持ち、知的障害の子どもをもつ親に向けて「親なきあと」相談室を主宰。著作、講演など幅広く活動中。